

## 企業版ふるさと納税制度を 活用したご寄附をいただきました



このたび、株式会社協環様から企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただきました。

いただいた寄附金は、本町の地方創生に関する戦略プロジェクトに位置付けられ、まちの新たな賑わいの創出に繋がる図書館と健康センターの複合施設整備事業に活用させていただきます。ありがとうございます。

## 令和6年度長崎県民表彰受賞 長与町国際交流協会 (会長 石川昭仁さん)



令和6年度長崎県民表彰式が執り行われ、多年にわたり幅広い国際交流活動を支援・推進し、多文化共生のまちづくりに寄与したとして受賞されました。心から敬意を表しますとともに、今後のさらなるご活躍とご清栄をお祈りいたします。

## 長与町あたらしい学校づくり 検討委員会より答申が提出されました



11月19日、教育長からの諮問に基づき、長与町あたらしい学校づくり検討委員会から、長与町の未来を見据えた教育の実現を意図して、義務教育学校の設置に関する答申が提出されました。

これまで検討委員会の中で、学校教育目標を学校・家庭・地域のみinnで創りたい、先生方が楽しく教育課程を創ることが重要など、委員の皆さま方からのご意見をもとに答申としてまとめられました。今後、長与町のあたらしい学校づくりの方針の参考としてまいります。

## 全国スポーツ推進委員連合 30年勤続表彰受賞-高尾公秀様-



長与町スポーツ推進委員会：高尾公秀会長が全国スポーツ推進委員連合から30年勤続表彰を受賞されました。平成7年に町体育指導委員に任命されて以来、町民体育祭やソフトボール大会など、町スポーツ行事の企画・運営に積極的に参画いただき、誰もが楽しめる大会づくりに尽力されています。また、町スポーツ推進委員会の主催事業「エンジョイスports」を通して、軽スポーツやレクリエーションによる住民の体力づくりのサポートにも貢献されています。心から敬意を表しますとともに、今後さらなるご活躍とご清栄をお祈りいたします。

## 百歳の長寿を祝って

町より、お誕生日に訪問し、お祝いの言葉と記念品をお贈りしました。



### 平野 スミ子 様 (大正13年11月16日生まれ)

戦後すぐにご結婚され、3人のお子様を育てられました。現在も、息子様ご家族とご自宅で元気に過ごされています。

#### 長生きの秘訣は？

子ども、孫、ひ孫、皆に助けてもらいながら、好きな事を思う存分出来たこととのことです。

#### 好きなこと

これまで、民謡、習字、グラウンドゴルフなど、町の様々な講座に参加されてきました。特に押し花は現在も作っておられ、ご自宅に飾られた作品は絵画的で、目を見張るほど美しい仕上がりでした。

これからもお元気に、生き生きとお過ごしください!!

## 全国大会出場！ 長崎北陽台高校ラグビー部・弓道部



※集合写真向かって左から、田崎果さん、下田秩さん、本間拓見さん

長崎北陽台高校が第104回全国高校ラグビー大会、第43回全国高等学校弓道選抜大会に出場を決め、12月9日、町を表敬訪問されました。

ラグビー部の下田さんは「全員がひたむきに走って、自分たちらしいプレーを出し切りたい」、田崎さんは「花園の舞台を楽しんで、1試合1試合勝っていきたい」、弓道部の本間さんは「去年の悔しい結果を払拭できるように、がんばって練習して試合に臨みたい」と力強く抱負を語りました。吉田町長は「目の前にあるものに夢中になってやるのが大事。大きな舞台で戦うことは今後の皆さんの人生の糧になる」と激励の言葉を述べました。

## 長崎北陽台高校登山部と丸田岳に登りました！



11月16日、『スポーツの秋』ということで、長与町教育委員会と長崎北陽台高校と共同で登山イベントを開催しました。長崎北陽台高校登山部(顧問・部員総勢30名)の協力のもと、小さなお子さんなど14名に参加いただき、丸田岳に登りました。道中では、地図を見ながら現在地を当てたり、実際にトラバースの地形を確認したり、山頂では丸田岳の標高が333mで、東京タワーや稲佐山と同じ高さであるという豆知識を紹介するなど、参加者に楽しんでもらえるような工夫を凝らしてもらいました。参加者からは、「北陽台生のおかげで安心して登ることができた」、「他の参加者とおしゃべりしながらの登山は楽しかった」などのお声をいただきました。参加者の皆さま、おつかれさまでした。長崎北陽台高校登山部の皆さま、ご協力ありがとうございました。

## 早生みかん狩り (AKO 果樹園)



11月16日、AKO 果樹園(小濱綾子代表)が岡郷の塩床地区にある農園で実施し、町内外から22人が参加しました。

みかんの成長過程を写真パネルで展示したり、工夫を凝らして体験を行いました。収穫後は、ジューサーで果汁100%のみかんジュースを提供し、参加者は大喜びでおかわりしていました。

## 早生みかん狩り (長与の自然を楽しむ会)



11月23日、長与の自然を楽しむ会(柿本香代代表)が本川内郷の木場地区にある農園で実施し、町内外から22人が参加しました。

天気にも恵まれ、子どもたちはたくさん収穫し、その場で新鮮なみかんを堪能していました。参加者からも「最高の天気で気持ちがいい」「また参加したい」との声がありました。

## 令和6年度長与町児童虐待防止研修会を開催しました！



11月13日、長崎県スクールカウンセラー 臨床心理士・公認心理師 長野 真基子様を講師としてお招きし、「不適切な育児が子どもに及ぼす影響」と題してお話していただきました。約80名の町内子育て関係者が参加し、現場で対応している経験を交えた講演に、皆さん熱心に聴き入っておられました。

児童虐待に対しては、正しい知識を持ち、虐待に陥った原因を解決出来るよう、また、虐待を受けた子どもの心身の発達を支えることができるよう、子どもだけでなく家庭全体に対するサポートが必要です。そのためには、行政だけでなく、地域の皆さんの力も必要です。長与町が子育てしやすい町、子どもにとって安心して成長していける町となるよう、今後ともご協力をお願いします。

### 講演の一部をご紹介します

#### ○こどもの発達課題と成長

人は、自分に与えられた条件に対処しながら、同時に成長に伴って徐々に展開する課題にも対処していくことができる。乳児期から思春期の間でも様々な発達を通して子ども自身が確立していく。

#### ○児童虐待が子どもに及ぼす影響

身体的な発育・発達への影響だけでなく心理的発達への影響がある。アタッチメント(愛着)障害やトラウマによる反応、虐待だけでなく「不適切な養育」によっても脳への影響がおこる。

#### ○現代の子育て事情

「過干渉」「過保護」により、子ども自身が他人の顔色ばかりうかがってしまう、自分が何をしたいのかわからない、失敗することを恐れるようになることが見られることがある。

#### ○支援で大切なこと

児童虐待はさまざまな要因が複雑に絡み合っている。まずは地域においても、相手を理解していくことが必要である。相手に寄り添う、思いをはせる。

## 中学生が暴力根絶を願い「パープルリボン」を作成！ 中学校3校、長崎県立大学シーボルト校、役場をライトアップしました



長与第二中



長与中



高田中



長崎県立大学シーボルト校のライトアップ



役場玄関ホールのライトアップ

内閣府では、11月12日～25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めており、本町では、その啓発活動の一環として、中学生が女性に対する暴力を根絶しようというメッセージが込められたパープルリボンで飾られたパープルリボンツリーを作成し、暴力のない学校および長与町を発信する取り組みを行いました！

作成したパープルリボンツリーを、「ひとりで悩まず、まず相談してほしい。」という思いを含め、長与町役場玄関ホールでパープルライトアップしました！長崎県立大学シーボルト校、各中学校でもライトアップを行いました。

つらいことや不安なことは、ひとりで抱えこまないで!! ためらわず、ご相談ください。

電話で  
相談

●内閣府 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

は や く ワンストップ

# 8891

SNSで  
相談

●内閣府 性暴力に関するSNS相談

「Cure time」  
キュアタイム



パープルリボンには、あらゆる女性に対する暴力をなくしていこうという思いと、暴力を受けているひとに「あなたはひとりじゃないよ」というメッセージが込められています。